

こうえん りょう
公園をご利用のみなさまへ

らくらい ちゅうい 落雷にご注意ください

■ らくらい よちょう ひなん 落雷の予兆があったらすぐに避難

- らいめい き かみなり ちか き
雷鳴が聞こえたら 雷 はもう近くにきています。

ひろ し ば ふ きけん
広い芝生・グラウンド・プールなどにいることは危険です。

い え か え あんぜん ぐうかん ひなん
すぐに家に帰る、または、安全な空間へ避難しましょう。



■ あんぜん ぐうかん ひなん 安全な空間へ避難

- き した らくらい きけん さ
木の下は落雷の危険があるので避けましょう。

- てっきん たてもの かんりじ むしよ
鉄筋コンクリートの建物(管理事務所、大きいトイレなど)

じどうしゃ なか ひかくてきあんぜん
や自動車の中は、比較的安全です。

- もくぞう たてもの なか でんききぐ てんじよう かべ いじょうはな
木造の建物の中では、電気器具、天井、壁から 1m以上離れましょう。

かべ はしら かんり つた おそ
壁のない四阿(あずまや)やパーゴラの下では、柱を 雷 が伝ってくる恐れ
があります。柱から離れましょう。



■ ちか あんぜん ぐうかん 近くに安全な空間がないときは

- たか ぶったい しょうめいとう ど いじょう かくど み あ はんい
高い物体や照明塔などのてっぺんを 45度以上の角度で見上げる範囲で、
その物体から 4m以上離れた場所で、姿勢を低く保ちましょう。

- たか き ちか きけん みき えだ は
高い木の近くは危険です。幹、枝、葉から少なくとも
2m以上離れましょう。

- かみなり かつどう や ふんいじょうけいか
雷 の活動が止み、20分以上経過してから、
安全な空間へ移動しましょう。

